

令和 7 (2025) 年度

社会人選抜 (Ⅱ期) 内部進学入試 (Ⅱ期)
試験問題冊子

心理学専門職コース

問題 1 及び問題 2 の 2 問全てを答えてください。

注 意 事 項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- (2) 解答用紙及び下書き用紙は、この冊子に挟み込んであります。
- (3) 試験開始後に、問題の不鮮明、解答用紙の汚れ等に気付いた場合、手を挙げて監督者にお知らせください。
- (4) 試験開始後に、問題冊子に受験番号及び氏名を記入してください。
- (5) 試験開始後に、解答用紙に受験番号のみを記入してください。
- (6) 下書き用紙は自由に使用してください。ただし、採点の対象とはしません。
- (7) 試験時間は 90 分です。
- (8) 配布された問題冊子・解答用紙・下書き用紙は、全て提出してください。

受験番号	氏 名

大阪人間科学大学 大学院 人間科学研究科

問題1 次の10の語句から5つ選び、それぞれ200文字程度で説明しなさい。

なお、選択した用語の説明の前に、その用語を示しなさい。

1. TAT
2. MMSE
3. 分散分析
4. フォーカシング
5. プレイセラピー
6. 分離-固体化理論
7. 内的作業モデル
8. 構造論（フロイト）
9. ICF
10. 児童虐待

問題2 下記の問いについて解答しなさい。

自己効力感（self-efficacy）について概観を述べたうえで、自己効力感が行動変容に及ぼす影響について具体例をあげて説明しなさい（1200字以内）。

なお、解答には以下の用語をすべて用いなさい（解答文中の用語には下線を引くこと）。

結果予期 効力予期 代理的経験（モデリング） 言語的説明 遂行行動の達成